

利用規約

この利用規約(以下、「本規約」といいます。)は、株式会社イメージワークス(以下、「当社」といいます。)がウェブサイト上で提供するエクスクルーシブ京都のサービス(以下、「本サービス」といいます。)の利用条件を定めるものです。本サービスをご利用になるお客様(以下、「お客様」といいます。)には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第1条(適用)

本規約は、お客様と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。

第2条(利用申し込み)

1. 利用希望者が当社の定める方法によって予約を申請し、当社がこれを承認することによって、予約が完了するものとします。
2. 当社は、利用の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1)利用の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - (2)本規約に違反したことがある者からの申請である場合
 - (3)その他、当社が利用申請を相当でないと判断した場合

第3条(利用料金および支払方法)

1. お客様は、本サービス利用の対価として、当社が別途定め、本ウェブサイトに表示する利用料金を、当社が指定する方法により支払うものとします。
2. お客様が指定日時までに利用料金の支払を完了しなかった場合には、お客様の利用申請は無効となります。

第4条(キャンセルポリシー)

サービスの正式確約後キャンセルする場合は、サービス実施日より14日より前までであれば、全額返金を致しますが、14日以降は(14日を含む)キャンセルをしても一切の返金は致しかねます。例:5月14日にお茶屋遊びが行われる場合、日本時間5月1日00:00以降ご返金できません。

第5条(禁止事項)

お客様は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

1. 法令または公序良俗に違反する行為
2. 犯罪行為に関連する行為
3. 当社のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
4. 当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
5. 他のお客様に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
6. 他のお客様に成りすます行為
7. 当社のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
8. 提供されたサービス中の、現地における不適切な言動
 - (1)お茶屋や花街のしきたりにそぐわない言動(例:舞妓さんや芸妓さんに触る、着物をひっぱる、調度品などに許可なく触る、壊れる危険のある行動をする、暴言をはく、など)が万が一生じた場合は、途中で退席を求めることがあります。その場合の返金はありません。
 - (2)故意または過失により、芸舞妓さんに危害を加えたり器物損壊などを行った場合は、損害賠償を求める可能性がございます。
9. その他、当社が不適切と判断する行為

第 6 条(本サービスの提供の停止等)

1. 当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、お客様に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
 - (1)本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
 - (2)地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
 - (3)コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
 - (4)その他、当社が本サービスの提供が困難と判断した場合
2. 当社は、本サービスの提供の停止または中断により、お客様または第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第 7 条(利用制限および登録抹消)

1. 当社は、以下の場合には、事前の通知なく、お客様に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはお客様としての登録を抹消することができるものとします。
 - (1)本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - (2)利用申請事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3)その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為によりお客様に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 8 条(免責事項)

1. 当社の債務不履行責任は、当社の故意または重過失によらない場合には免責されるものとします。
2. 当社は、本サービスに関して、お客様と他のお客様または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第 9 条(サービス内容の変更等)

当社は、お客様に通知することなく、本サービスの内容を変更または本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってお客様に生じた損害について一切の責任を負いません。

第 10 条(利用規約の変更)

当社は、必要と判断した場合には、お客様に通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。

第 11 条(通知または連絡)

お客様と当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。

第 12 条(権利義務の譲渡の禁止)

お客様は、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 13 条(準拠法・裁判管轄)

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

以上